

平成16年度 岐阜県高等学校新人バスケットボール大会
 兼 東海高等学校新人バスケットボール大会県予選会
 大会第2日:平成17年2月5日(土)
 会場:岐阜メモリアルセンターふれ愛ドーム・岐阜農林高校

男子の部

< 審判 >

Aブロック 決勝	岐阜農林	75	$\begin{bmatrix} 24 - 21 \\ 14 - 10 \\ 23 - 22 \\ 14 - 8 \end{bmatrix}$	61	中津川工	清水 潤・角平和優
Bブロック 決勝	美濃加茂	103	$\begin{bmatrix} 19 - 21 \\ 24 - 22 \\ 29 - 23 \\ 31 - 21 \end{bmatrix}$	87	大垣商	小牧秀則・杉山広之
Cブロック 決勝	岐阜総合	72	$\begin{bmatrix} 11 - 19 \\ 20 - 21 \\ 19 - 16 \\ 22 - 9 \end{bmatrix}$	65	斐太	増田博徳・山田祐治
Dブロック 決勝	岐南工	74	$\begin{bmatrix} 10 - 20 \\ 28 - 21 \\ 16 - 12 \\ 20 - 18 \end{bmatrix}$	71	岐阜	後藤慎二・下村勝彦
5位決定 予備戦	中津川工	79	$\begin{bmatrix} 15 - 17 \\ 22 - 28 \\ 18 - 20 \\ 24 - 11 \end{bmatrix}$	76	大垣商	西尾 司・相宮俊郎
5位決定 予備戦	斐太	89	$\begin{bmatrix} 20 - 22 \\ 27 - 18 \\ 20 - 16 \\ 22 - 23 \end{bmatrix}$	79	岐阜	山田祐治・長屋 貴

女子の部

< 審判 >

Aブロック 決勝	岐阜女子	174	$\begin{bmatrix} 46 - 5 \\ 47 - 16 \\ 47 - 12 \\ 34 - 15 \end{bmatrix}$	48	関商工	島澤 司・安江清和
Bブロック 決勝	多治見西	96	$\begin{bmatrix} 27 - 20 \\ 25 - 20 \\ 23 - 18 \\ 21 - 11 \end{bmatrix}$	69	岐阜総合	宮崎泰彦・田村宣行
Cブロック 決勝	高山西	93	$\begin{bmatrix} 20 - 9 \\ 20 - 16 \\ 27 - 13 \\ 26 - 18 \end{bmatrix}$	56	大垣東	小野卓也・津田健介
Dブロック 決勝	県岐阜商	83	$\begin{bmatrix} 29 - 4 \\ 22 - 11 \\ 18 - 9 \\ 14 - 15 \end{bmatrix}$	39	加 茂	堀口和人・野原徹二
5位決定 予備戦	関商工	75	$\begin{bmatrix} 21 - 4 \\ 20 - 8 \\ 14 - 20 \\ 20 - 28 \end{bmatrix}$	60	岐阜総合	浅野和道・小森邦弘
5位決定 予備戦	加 茂	105	$\begin{bmatrix} 28 - 16 \\ 25 - 17 \\ 28 - 22 \\ 24 - 7 \end{bmatrix}$	62	大垣東	西脇勝己・小池匡弥

男子の部

<審判>

決勝リーグ	岐阜農林	89	$\begin{bmatrix} 19 - 18 \\ 19 - 18 \\ 22 - 21 \\ 29 - 14 \end{bmatrix}$	71	美濃加茂	松野瑞穂・棚橋英一
-------	------	----	--	----	------	-----------

岐阜農林は2-3ゾーンディフェンス、美濃加茂は1-2-1-1のオールコートプレスからの2-3ゾーンディフェンスでスタートする。前半、岐阜農林は三和がゴール下で得点を重ねるのに対し、美濃加茂は桂川の3点シュートなどで対抗。前半は両チームとも一歩も引かない攻防で、38-36と岐阜農林の2点リードで折り返す。

第3ピリオド、岐阜農林は田口の中距離シュートなどで一気に15点のリードを奪うが、対する美濃加茂も桂川、熊澤のブレイクなどで徐々に追い上げ、60-57と3点差まで追い上げて第3ピリオドを終了する。第4ピリオド、岐阜農林は三和がリバウンドシュートや中距離シュートで美濃加茂を引き離していく。美濃加茂も必死に食らいつくが、パスミスが4本続き、思うように得点が伸びない。結局、岐阜農林が89-71で美濃加茂を下して、決勝リーグ1勝目をあげた。(杉山秀謙)

決勝リーグ	岐阜総合	120	$\begin{bmatrix} 22 - 14 \\ 33 - 11 \\ 36 - 19 \\ 29 - 19 \end{bmatrix}$	63	岐南工	室谷伸治・大江裕之
-------	------	-----	--	----	-----	-----------

立ち上がり岐阜総合は2-3のゾーン、岐南工はハーフマンツーマンのディフェンスでスタート。岐南工は後藤の連続3点シュートで幸先良いスタートをきる。対して岐阜総合は桑原のインサイドなどで着実に得点を重ねる。一進一退の攻防のなか、岐南工は開始早々ケガでベンチに下がった畑をコートに戻し、ディフェンスを2-1-2ゾーンに変化させるが、岐阜総合は速攻を確実に決め、22-14と一歩リードして第1ピリオドを終了。第2ピリオドに入り、岐阜総合は2-2-1ゾーンプレスを効果的に使い、相手のミスを誘う。速攻や赤座の3Pシュートでさらに差を広げ、55-22の大差をつける。岐南工はプレスディフェンスを攻めきれず、ノーゴールの状態が続いた。

後半に入り、岐南工も1-2-1-1のゾーンプレス等で必死の追い上げを図るが、岐阜総合の激しいディフェンスの前になすすべもなく、91-44で第3ピリオドを終了。岐阜総合は第4ピリオド途中から控えメンバーを出場させる余裕の試合運びで、120-63で大勝。決勝リーグ初戦を飾った。(古田憲司)

女子の部

<審判>

決勝リーグ 岐阜女子 117 $\left[\begin{array}{l} 38 - 11 \\ 28 - 14 \\ 27 - 13 \\ 24 - 24 \end{array} \right] 62$ 多治見西 大野貴司・神山元秀

岐阜女子は2 - 2 - 1ゾーンプレス、多治見西はハーフコートのマンツーマンディフェンスでスタート。高さで上回る岐阜女子は 王 富崎がポストプレー、リバウンドシュートを確実に決め、前半で66 - 25と大量リードを奪う。

後半に入っても流れは変わらず、岐阜女子は力強いインサイドに加え、服部が3Pシュートや1対1を決め、内外ともバランスよく得点を重ねていく。対する多治見西は次第に速攻が決まりだし、大東が連続で得点し、熊崎 各務も果敢に1対1を仕掛ける。しかし、岐阜女子の固い守りを破りきれず、最終的には全国レベルの力をもつ岐阜女子が117 - 62で多治見西を終始圧倒。余裕の試合内容で決勝リーグ1勝目をあげた。(長谷川あゆみ)

決勝リーグ 県岐阜商 78 $\left[\begin{array}{l} 16 - 13 \\ 19 - 9 \\ 17 - 24 \\ 26 - 18 \end{array} \right] 64$ 高山西 小泉純子・藤浪元明

第1ピリオド、県岐阜商は 小野島の3点シュートなどで先行する。対する高山西はファウルが重なって、ペースをつかめない。第2ピリオド、高山西は 岩田の3点シュート、上田のミドルシュートで追いつがるが、県岐阜商は頼れるエース 柴田の打点の高いミドルシュートが決まり始め、ペースをつかむ。前半は35-22と県岐阜商が13点のリードで折り返した。

第3ピリオド、高山西はゾーンプレスで必死の追い上げを見せ、沖村のミドルシュートも決まって、46-52と6点差まで追い上げた。しかし第4ピリオドに入ると、脚力の落ちない県岐阜商が 小野島、小倉といった1年生の活躍により、粘る相手を振り切って、決勝リーグの1勝目をあげた。(堀口和人)